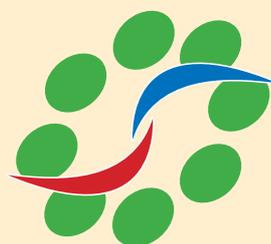


発行：渋川地区広域市町村圏振興整備組合 総務課
構成市町村：渋川市・吉岡町・榛東村



広域だより

vol. 77

2013年12月15日



「年末・年始は火の用心」ぐんまちゃんが一日消防長!

渋川広域消防本部でぐんまちゃんが一日消防長を勤めました。ぐんまちゃんは渋川広域圏内の商店街で火災予防の呼び掛けをし、渋川市内の看護学校で火災想定訓練に参加しました。(関連記事 5P)

目次(主な内容)

- ・ ガソリン携行缶の取扱いに注意…2
- ・ 住宅用火災警報器を設置しましょう…3
- ・ 防火ポスターコンクール…4
- ・ 「ぐんまちゃん」が一日消防長に…5
- ・ 組合の財政事情…6
- ・ 放射能濃度測定…7
- ・ インフォメーション…8



ガソリンは身近にありますが大変危険です

ガソリン携行缶の取扱いに注意しましょう！

注意事項

容器について

ガソリンは消防法令に適合した金属製容器等で貯蔵・取扱いをしてください。

下のようなラベルが貼られた携行缶は消防法令の基準に適合するものです。



保管場所について

夏季以外の時期でも、直射日光の当たる場所や温度が高くなる場所にガソリン携行缶を置くと、蓋を開けたときにガソリンまたは可燃性蒸気が大量に噴出する可能性があります。必ず火気や高温部から離れた日陰の風通しの良い場所に保管しましょう。

周囲の安全確認と

エンジン停止について

ガソリン携行缶を取扱う場合は、周囲に火種になりそうなものがない

ことや、万が一、火災になっても建物や人に被害が生ずる恐れがない場所であることなど事前に安全を確認してください。

特に発電機や耕運機等にガソリンを給油する際には、ガソリン携行缶の蓋を開ける前にエンジンを停止してください。

携行缶の蓋を開ける前のエア抜きについて

日陰の風通しの良い場所にガソリン携行缶を置いてあっても、外気温



▲調整ネジをゆるめるなどして、缶内の圧力を下げエア抜きをしてください。

の上昇に伴いガソリン携行缶内の圧力が高くなっている場合があります。ガソリンや可燃性蒸気の噴出を防止するため、蓋を開ける前に少しずつエア抜きをしてください。

こんな場合は蓋を開けないでください

直射日光や発電機の排気口等によりガソリン携行缶が暖められている場合は、ガソリン携行缶の蓋を開けることはやめてください。エア抜きも厳禁です。

ガソリン携行缶の外側が熱くなっていたり、蓋が固く開けにくくなっている場合は、ガソリン携行缶内部が高温・高圧になっている状態です。すぐにガソリン携行缶を周囲に火気や人がいない、日陰の風通しの良い場所に移動させ、ガソリン温度が常温程度まで下がるまで（6時間程度）待った後、ゆっくりとエア抜きをしてください。



平成25年8月、京都府福知山市の花火大会でガソリン携行缶の取り扱い時に多数の死傷者を出す火災事故が発生しました。

ガソリンは、燃料として私たちの生活に身近なものです。ひと度その貯蔵や取り扱い方法を誤れば、火災や爆発など甚大な被害を及ぼす可能性があります。揮発性が高いため、ガソリン携行缶（容器）の蓋を開けると可燃性蒸気が出て、静電気火花のような小さな火種でも火災になる非常に危険な液体です。

多数の人が参加するお祭り等の屋台の発電機、また、家庭においても、耕運機等の燃料としてガソリン携行缶を使用する際には、次のことに注意しましょう。

安心できる新年をすごせるように 住宅用火災警報器を 設置しましょう



「住宅火災」で亡くなる人の数は、全国で毎年 1,000 人を越えています。

そして、住宅火災で亡くなる原因の多くは「逃げ遅れ」です。

住宅用火災警報器は火災の煙を早期に感知して、あなたやあなたの家族の「いのち」を守ります。

渋川広域管内では平成 20 年 6 月からすべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務づけられています。

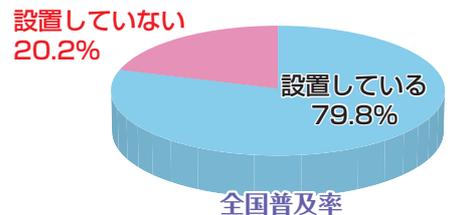
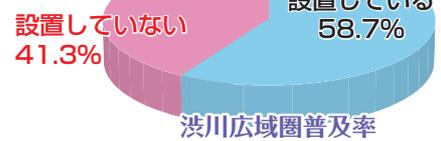
しかし、渋川広域管内における住宅用火災警報器設置普及率は全国の設置普及率と比べてもかなり低いのが現状です。

空気が乾燥し、火災が心配されるこの時期、まだ設置していない住宅には早急に設置しましょう。

各種イベント等アンケート結果

平成25年10月1日現在

渋川広域圏では
まだ約41%の住宅で
設置されていません!



Q1. どの部屋に取付るの？

- 取付が義務付けられているところ
(寝室・階段)
- 取付をおすすめするところ
(台所・居室)



設置場所等につきまして、ご不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

渋川広域消防本部 予防課 ☎ 25 - 4193

Q2. どんな種類があるの？

- 煙式 (寝室・階段など)
煙が火災警報器に入ると音や音声でお知らせします。
- 熱式 (車庫・台所など)
※ 大量の煙や湯気が滞留する場所等にお使いになれます。
住宅用火災警報器の周囲温度が一定の温度に達すると音や音声でお知らせします。
- 火災・ガス漏れ複合型
住宅用火災警報器とガス漏れ警報器の機能を複合した警報器



Q3. どこで売っているの？

まちの電器屋さんや家電量販店、ホームセンター、消防用設備取扱店などで販売されています。

ガス事業者や警備会社では、リースをしているところもあります。



平成25年度 渋川広域圏内 防火ポスターコンクール



渋川広域消防本部では、住民の防火意識を高めるとともに、火災の恐ろしさに関心をもってもらうため、広域圏内の小・中学校に防火ポスターの募集をしたところ213点の応募がありました。

審査を行った結果、最優秀賞2点、優秀賞4点、入賞40点が入選しました。最優秀賞と優秀賞の受賞者は次のとおりです。(敬称略・順不同)

最優秀賞(2名)



今井 菜月
古巻中学校 1年



高山 悠良輝
豊秋小学校 3年

優秀賞(4名)

岸 慎太郎
金島小学校 3年

内海 剣
渋川北中学校 1年

大洲 雄大
子持中学校 1年

狩野 春菜
吉岡中学校 1年

**たくさんのご応募
ありがとうございました。**

消防団員募集

渋川広域圏の市町村では
消防団への入団者を
募集しています

1. 消防団の仕事は？

消防団は、地域で発生した火災の鎮圧や地震・風水害などの各種災害の防ぎよ活動はもちろんのこと、災害が発生したときだけではなく、災害の予防広報活動など幅広い業務を行っており、コミュニティにおける防災の中心的な役割を担っています。

東日本大震災や阪神・淡路大震災では、地元の多くの消防団員の方々が、自らも被災しているにもかかわらず、地震直後から消火活動や救助活動、住民の避難誘導、物資の搬送など地域に密着した幅広い活動に従事し、大規模災害時の消防団の役割の重要性が改めて認識されました。

渋川広域圏内では、各市町村に消防団があり、平成25年4月1日現在、853名が消防団員として活躍しています。

2. 消防団員の身分は？

消防団員の身分は、非常勤(特別職)の地方公務員です。それぞれ自分の職業を持っている地域住民の方々が、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと、自らの意志で消防団に入団しています。

また、消防団員に対しては、法律及び市町村の条例により、災害時等の出勤に対する手当、活動時の怪我などに対する公務災害補償、一定年数以上勤続した団員に対する退職報償金等の制度が設けられています。

3. 消防団員の入団資格は？

入団資格は、年齢18歳以上で渋川広域圏内に居住し、勤務し、又は在学している人ならば、男性でも女性でも入団できます。

4. 入団を希望される方のお問い合わせ先

- 渋川市行政課
☎ 22-2111
- 吉岡町民生活課生活環境室
☎ 54-3111
- 榛東村総務課
☎ 54-2211



承諾第25-111254号

▲群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

「ぐんまちゃん」が 一日消防長に



11月12日、群馬県のマスケットキャラクターで宣伝部長の「ぐんまちゃん」が渋川広域消防本部の一日消防長を務めました。

「ぐんまちゃん」が一日消防長を務めるのは県内でも初めてです。本広域消防本部で消防長から委嘱状を受け取ったぐんまちゃんは、「これから、空気が乾燥し火事が心配です。ぼくが一日消防長になり火の用心を訴えるので、みなさんもお仕事がんばってください。」と代読してもらい職員を激励しました。

ぐんまちゃんは、通常点検を実施し署員の服装や消防手帳を確認した後、渋川駅前や商店街に向き住民にチラシを配りしながら、防火の啓発を行いました。午後は吉岡町の大型ショッピングセンターでも火災予防の呼びかけをしました。

偶然「一日消防長ぐんまちゃん」に出会った子供たちは、驚きながらも握手をしてもらったりと大喜びの様子でした。

渋川看護専門学校（渋川市金井）では病院火災を想定した訓練が行われ、ぐんまちゃんは、はしご車に乗り込んで放水を指揮しました。終了後、手紙を代読してもらい、真剣に訓練に取り組む看護学生たちをたたえていました。

一日救急隊長 行事を実施

平成25年9月9日、「救急の日」にあわせて、渋川広域消防本部一日救急隊長行事を実施しました。

この行事は、救急業務及び救急医療に対して地域住民の理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として実施しているものです。

今年度は、渋川総合病院 手術室看護師長補佐 荒木正恵さんが一日救急隊長を務めました。当日は、消防・救急体制、救急車の資機材等の説明を実施したあと、渋川市内の老人福祉施設で訓練視察をしました。

訓練では、施設内で入所者が卒倒、施設職員によるAEDを用いた応急処置から救急隊が引継ぎ、医師に特定行為の指示要請を行い、気管挿管、薬剤投与等の高度救命処置をしながら医療機関へ引き継ぐまでを実施しました。



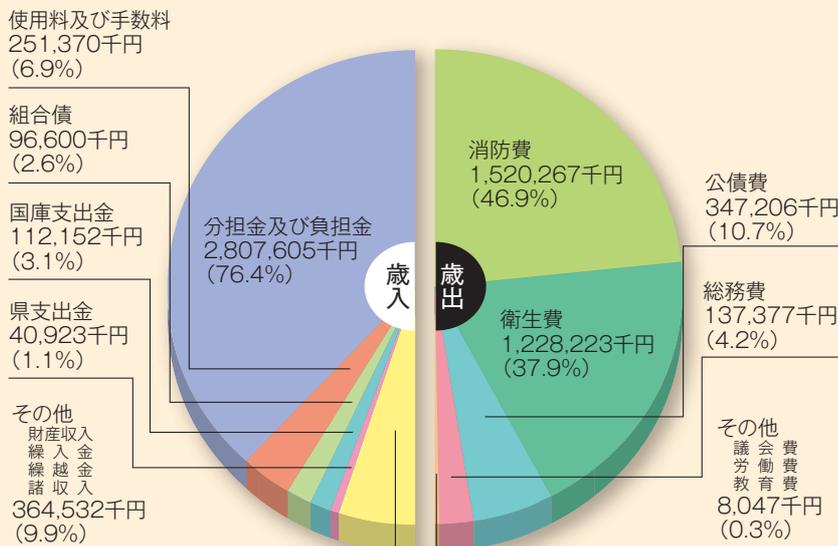
平成24年度決算報告

組合の財政状況をお知らせします

平成24年度の一般会計決算が、広域組合議会10月定例会で認定されました。
 各事業の執行については、厳しい財政事情の中で、経費の節減を図りながら最大の効果が得られるよう効率的な執行に努めました。
 一般会計の決算額は、歳入36億7,318万2千円、歳出32億4,112万円となりました。

一般会計決算

歳入合計 3,673,182千円 歳出合計 3,241,120千円



組合の借入金について

借入金の残高 819,036千円
 (平成25年9月30日現在)



互助会(職員共済会)に対する助成の状況

(平成24年度)

項目	金額等
①互助会に対する助成金の額	1,577千円
②会員による掛金の額	2,304千円
③公費負担率①/(①+②)	40.6%

※助成金は、職員の健康管理対策(人間ドック費用の一部助成)と職員の団体保険掛金(死亡弔慰金)に使われています。

主要事業の成果について

ふるさと市町村圏事業

渋川地区広域圏が一体となって魅力あるふるさとづくりを行うため、広報「広域だより」を発行し、圏域の行政情報を提供しました。また、構成市町村の特徴ある緑化及び花いっぱい運動に助成等を行うグリーンフラワー事業を実施しました。

防火活動推進事業として懸垂幕、横断幕、火災予防運動ポスター等を作成し、防火に対する意識の高揚を図るため掲示を行いました。

救急医療事業

休日在宅当番医制、歯科在宅当番医制、病院群輪番制及び夜間急患診療所を渋川地区医師会と渋川北群馬歯科医師会の協力を得て実施し、地域住民の常時診療体制の確立に努めました。

火葬場・斎場事業

圏域住民が利用しやすい施設をめざして、渋川広域斎場「しらゆり聖苑」の管理運営に努めました。

ごみ処理事業

清掃センターでは、ごみ処理事業の充実を図るため、祝日(年始および土・日曜日を除く)のごみ受入れを行いました。また、ごみ処理施設を安定稼働させるため、各種機器の点検整備及び更新を行いました。リサイクル施設においては、ビン類とペットボトルの再資源化に努めました。

最終処分場の建設工事を平成26年度までの継続事業として開始しました。この処分場は、環境に配慮したクローズド型を採用しました。

し尿処理事業

環境クリーンセンターでは、搬入されたし尿および浄化槽汚泥を適正に処理するため、各種機器の点検整備を行いました。

汚泥処理については、清掃センターで焼却を行い適正処理に努めました。

消防救急事業

圏域住民が安心して暮らせるまちづくりをめざして、各種火災予防対策を実施しました。また、救命率の向上を図るため、救急救命士の養成を行いました。

車両では、大災害等に備えた災害対応多目的支援車Ⅱ型を購入し、消防力の確保に努めました。

教育関係事業

広域圏プールなど運動施設の管理運営に努めました。

清掃センター、小野上処分場の放射能濃度及びダイオキシン類測定結果

1. 清掃センター焼却灰・ばいじん (埋立基準：8,000Bq/kg以下)

対象試料	試料採取日	核種		放射能濃度合計
		セシウム-134	セシウム-137	
焼却灰	H25.10.1	40	77	117
ばいじん	H25.10.1	290	670	960



放射能測定結果

2. 清掃センター排ガス (空気中の濃度限界 セシウム-134：20Bq/m³ セシウム-137：30Bq/m³)

対象試料	試料採取日	採取媒体	核種	放射能濃度	放射能濃度合計	検出限界値
排ガス (1号炉) (2号炉)	H25.10.1	ろ紙部	セシウム-134	検出せず	検出せず	2Bq/m ³
			セシウム-137	検出せず	検出せず	
		ドレン部	セシウム-134	検出せず	検出せず	
			セシウム-137	検出せず	検出せず	

3. 小野上処分場放流水等 (公共水域の濃度限度 セシウム-134：60Bq/L セシウム-137：90Bq/L)

対象試料	試料採取日	核種		放射能濃度合計	検出限界値
		セシウム-134	セシウム-137		
放流水	H25.10.1	検出せず	検出せず	検出せず	10Bq/L
地下水	H25.10.1	検出せず	検出せず	検出せず	2Bq/L

ダイオキシン類測定結果

1. 清掃センター

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	基準値
焼却灰	H25.7.4	0.0066ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
排ガス(1号炉)	H25.7.3	0.0047ng-TEQ/m ³	1ng-TEQ/m ³
〃(2号炉)	H25.7.3	0.0063ng-TEQ/m ³	

2. 小野上処分場

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	基準値
放流水	H25.7.4	0.00087pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
地下水(上)	H25.8.21	0.28pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L
地下水(下)	H25.7.4	0.026pg-TEQ/L	

3. 榛東処分場

対象試料	試料採取日	測定結果(毒性等量)	基準値
放流水	H25.7.4	0.0015pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
地下水	H25.7.4	0.23pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L

住民訴訟の結果について

平成24年11月27日、渋川地区広域市町村圏振興整備組合で進めている「(仮称)渋川地区広域圏一般廃棄物最終処分場建設工事」について、住民監査請求が出されましたが監査の結果、棄却されました。

住民は、その結果を不服として、平成25年2月14日に同工事に係る条件付き一般競争入札の無効の確認及び同工事の建設工事請負契約を解除し、違約金を徴収せよという訴訟を前橋地方裁判所へ提起しました。

訴訟は、その後第1回の口頭弁論を経て結審し、同年5月24日に原告の請求について却下及び棄却という判決が出され、同年6月12日に判決が確定しました。



年末年始の休み

●清掃センター ☎23-0460

年末は12月28日(土)と12月29日(日)が休みになります。
 12月30日(月)、12月31日(火)については通常どおり受入を行います。
 年始は1月1日(水)から1月5日(日)まで休みになります。
 搬入できる時間は、午前8時30分から午後4時30分(12時から1時を除く)までですが、午前中は12時、
 午後は4時30分には退場できるよう余裕をもって、搬入してください。

年末は、家庭や事業所から持ち込まれるごみの量が非常に多くなり、搬入車両の大渋滞がおこりますので、「早めの搬出」にご協力をお願いするとともに、少量の家庭ごみの場合は、ごみ集積場への搬出をお願いします。

●環境クリーンセンター ☎23-3007

し尿汲み取りの許可業者は右表のとおり休みになります。年末のし尿汲み取りは、早めに許可業者へ依頼をしてください。

※伊香保運送(有)については、伊香保地区内、(有)群馬サポートについては、榛東村地内の汲み取りとなります。

許可業者名	電話番号	休業日
(有) 渋川衛生社	☎22-0923	12/28 ~ 1/5
(有) 関東清掃社	☎22-0294	12/28 ~ 1/5
伊香保運送(有)	☎72-2434	12/28 ~ 1/5
(有) 北群馬衛生社	☎54-2768	12/28 ~ 1/5
(有) 群馬サポート	☎54-2322	12/28 ~ 1/5

●しらゆり聖苑(火葬場・斎場) ☎30-3331

年末は12月30日(月)、年始は1月1日(水)から1月3日(金)まで休みになります。
 火葬・式場の予約は、上記の休みに関係なく24時間申込ができます。
 小動物の火葬予約は、午前8時30分から午後5時15分までです。

夜間急患診療所をご利用ください

夜間急患診療所は、渋川市福祉庁舎(渋川ほっとプラザ)の1階にあります。夜間の急な発病や、けがをした時にご利用ください。

●診療時間

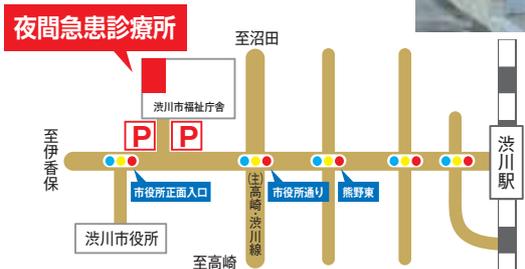
毎日午後7時から午後11時

●診療科目

初期診療:内科、外科、小児科

●電話番号

☎23-8899



しらゆり聖苑からのお知らせ

●新待合室が完成しました

しらゆり聖苑では、待合室利用の際の入れ替え時間に生じる混雑を解消し、使いやすい施設とするため、新待合室を増築しました。

平成25年8月から供用開始となりましたのでお知らせします。



増築した新待合室(第5待合室 96席 120.4㎡)